

令和2年第2回（6月）

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1号	山下秋夫	議員	P 1
通告第 2号	川野武志	議員	P 4
通告第 3号	土渕保美	議員	P 6
通告第 4号	角野由紀子	議員	P 8
通告第 5号	泉伸一郎	議員	P 10
通告第 6号	塚村香織	議員	P 11
通告第 7号	浅倉孝郎	議員	P 13
通告第 8号	丸藤栄一	議員	P 16
通告第 9号	小河原正	議員	P 19
通告第10号	合川泰治	議員	P 21
通告第11号	金子正志	議員	P 22
通告第12号	丸山妙子	議員	P 25

通告第 1 号

2020年 6月 定例会

2020年 5月12日 午前11時00分受付

2020年 5月12日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1、町民の足である公共交通機関のさらなる充実を

現在、高齢者が自ら車を運転しなければ日常生活が成り立たない状況であります。高齢者、運転免許不保持者、障がい者が安心して移動ができるシステムを整えるべきです。また、多くの自治体で運転免許証の自主返納者への支援としてバスや電車などの公共交通機関やタクシーの運賃割引が受けられるなどの施策を設けています。自主返納がしやすい環境整備も必要です。宮代町は南北に長い町です。便利バスを全町に網羅するとなればジグザグ運行となり運行時間が大幅に増えることになりかねません。便利バスがカバーできない空白地域の問題を解決するため質問をさせていただきます。

① 福祉タクシー同様、町内利用に関し、便利バスと併用してタクシー助成制度を設けてはかがか（運賃やその他の内容は別途協議）。

② 町内（域内）タクシー会社や引退をなされた個人タクシー運転者などと町が契約をして便利バスが運行されていない空白地域をカバーしてはかがか（業者や従業員の収入も増えることになり町民生活向上への寄与となる）。

2、新型コロナウイルス対策について

町では、町長、職員をはじめ町民が一丸となって感染対策に大変努力されていることに大変感謝申し上げます。しかし残念ながら3人の感染者が出てしまいました（5月12日現在）。今後も感染者が増えることが考えられます。埼玉県では、軽症感染者について自宅待機をやめホテルでの療養生活に切りかえています。

しかし、報道などによるとこれらは、強制ではなく個人の意向もあり、自宅待機をしている方が多数いるとのこと。理由としては子どもが小さい、ペットがいる、近所の方に知られたくないなどの理由が多いとのこと。また、学校や公共施設の使用制限が続いたことで子どもたちの学習の遅れが心配です。そこで質問をします。

- ① 町として、あらたな感染者を増やさないために安心をしてホテルでの療養ができるよう町として独自の支援策（子ども・ペットを預かる・プライバシーを守る）を作るべきと考えるがいかがか。
- ② 緊急事態宣言後、支援策が出されました。新型コロナウイルスへの対応状況等報告会（4月27日）後の商工業者や個人などへの支援策、納付猶予、延期などの申し込みは増えているのか。また手続きは簡素化されているのか。
- ③ 新たな支援策を検討・準備をしているが実施するのか。
- ④ 経済的打撃を受けている児童手当受給者、就学援助世帯又ひとり親家庭などの町独自の支援策はあるのか。
- ⑤ 学校が再開された場合、新型コロナ対策としてどういったものを考えているのか。

3、防災対策について

⑥ 学校の授業日数が大幅に減っています。町として学習の遅れについてどのような対策を考えているのか。

⑦ 本年度中の小・中学校の給食費は無償にするべきではありませんか。

① 最近こまめな地震が茨城、千葉県沖で発生をしています。関東で直下型地震がいつ発生をしてもおかしくないテレビ特集でも報道されました。

宮代町は災害用マップなどの見直しを進めているとのことですが、現在、新型コロナウイルスなど新たな問題も発生をしています。避難所での感染防止対策はどのように考えているのでしょうか。

② 災害が起きた場合、生活をするためには、はじめにインフラを復旧することが求められています。また個人の生活の復旧も欠かせません。町の個人の生活に関する災害復旧についての考え方を伺います。

③ 住宅を失ったか、損傷し住みつづけるのに危険な場合、宮代町では安全な仮設住宅の提供を考えているのでしょうか。

④ 笠原地区の水害対策の進ちょく状況はどうなっているのでしょうか。

通告第 2 号

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 4 日 午前 8 時 3 0 分受付

令和 2 年 5 月 1 4 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 川 野 武 志

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 和戸横町地区の開発について	<p>和戸横町地区においては、昨年 6 月に市街化区域に編入され、長年の念願だった工業団地の造成工事が進められています。この事業の進展により、町としても税収や雇用の創出など大きく期待されるところです。</p> <p>これらを踏まえて、次の点についてお伺いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 民間開発までの経過及び本年度の進捗状況並びに今後の整備計画は② 造成工事及び完成後における車両の運行経路と安全対策は③ 市街化区域編入前・後の固定資産税・都市計画税の課税額の状況と、施設建設による税収見込みは④ 新たな雇用の確保に向けた町の働きかけや取組は
2 和戸駅西側地区の残土が盛られている土地の解決策について	<p>和戸駅西側地区では、平成 1 1 年 3 月頃に農地にコンクリート片や鉄筋が含まれた大量の土砂等が搬入され、農地に対する問題と環境に対する問題が生じており、隣接地権者だけではなく、多くの住民が困惑しているため、これまでも町議会において何度も一般質問が出されていると思いますが、いまだに解決には至っておりません。</p> <p>これらを踏まえて、次の点についてお伺いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none">① 県・町の指導を含めて、今日までの対応経過は

<p>3 ハザードマップと避難勧告について</p>	<p>② 解決のための問題点や課題は</p> <p>③ 解決に向けた町の今後の具体的な取り組みは</p> <p>昭和22年のカスリーン台風では、旧大利根町の利根川の堤防が決壊し、宮代町も大きな水害被害を受けました。また、昨年10月の台風19号による記録的な大雨で、利根川が氾濫危険水位を超え、多くの市町村において避難勧告が発令されました。避難勧告は真夜中であったため、避難所に向かう車で大渋滞が発生したり、避難所にたどり着いても駐車場がいっぱいで避難所に入れなかったなど、「自分の命は自分で守る」ためには適切な情報収集・提供と早期避難が最も重要であるということと、今後における教訓や多くの課題についても具体的な検討が必要となっています。</p> <p>このようなことを踏まえ、宮代町では、ハザードマップを今年度中に更新し、全戸配布する予定と聞いていますが、これらの課題をしっかりと検証し、反映していくことが急務であると思います。</p> <p>これらを踏まえて、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>① 避難勧告や避難指示における宮代町の課題は</p> <p>② ハザードマップ見直しのポイントとその周知方法は</p> <p>③ 広域避難を想定した県等との協議や調整は</p> <p>④ 避難をスムーズに行えるように、マイ・タイムラインの作成の指導や訓練は</p>
<p>4 水辺空間とことん活用プロジェクトの実施について</p>	<p>県では、現在、国の施策と連携した「水辺空間とことん活用プロジェクト」や、「川の国埼玉はつらつプロジェクト」に取り組んでいます。そこで姫宮落川の河川改修を見据えて、笠原小学校、新しい村、図書館などが隣接し、桜市の会場となるエリアを町の観光スポットとして再生することを想定し、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>① 過去に整備した大落古利根川での取り組みとその成果は</p> <p>② 観光資源の発掘やエリア整備に向けた町の考えは</p> <p>③ 姫宮落川、備前堀川、笠原沼落川などを活用した観光事業の実施は</p>

通告第 3 号

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 4 日 午後 4 時 5 5 分 受付

令和 2 年 5 月 1 4 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 土 洵 保 美

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 道路整備について	<p>令和 2 年第 1 回宮代町議会定例会にて、一般質問で取り上げた宮東地区町道 1 7 号線の道路整備の件について令和元年度一般会計補正予算で計上してもらい感謝している次第です。この件につきましては、私が質問する以前から他の先輩議員さんによる一般質問で取り上げられた質問事項ですので大切にしてください。再度質問いたします。</p> <p>①宮東地区町道 1 7 号線の整備についてどのような整備をするのかお聞きします。合わせて進捗状況と今後のスケジュールをお伺いします。</p> <p>②東姫宮 2 丁目 4 番地付近の町道（1487 号線）について現在の状況を申しますと道路整備が途中で終わっており、砂利が敷いてありますが雑草が生い茂り歩行が困難な状態です。このままでは地域住民の生活にも支障をきたすこととなります。道路整備を早急にすべきだと思いますが、町としての考えをお聞きします。</p>
2. 町民体育祭について	令和 2 年度の町民体育祭は行いますか、お聞きします。

<p>3. 新型コロナウイルス支援事業について</p>	<p>緊急事態宣言が解除されてからの地元の商工業者に対するアフターフォロー的な支援事業は考えていますか。</p>
-----------------------------	--

通告第 4 号

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 5 日 午後 1 時 3 0 分受付

令和 2 年 5 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 角野由紀子

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 避難所の感染 拡大防止	<p>新型コロナウイルス感染症拡大による様々な影響に対し、宮代町でも、国、県と連携しながら、対策本部を立ち上げ、対策を進めています。</p> <p>4月27日に行われた「新型コロナウイルスへの対応状況等報告会」で、町の対応状況や今後の対策などの説明を聞くことができました。</p> <p>日々刻々と変わっていく状況の中ですが、町民の皆様が抱える不安に対し、簡潔に質問させていただきます。簡潔な答弁をお願いいたします。</p> <p>新型コロナウイルスとの闘いは、長いマラソンのようなものといわれ、緊急事態宣言が解除されても、新生活様式のまま生活をしていくこととなります。「3密」の回避のため実施すべきことは何か。(避難所のレイアウト、スペース、備品など)</p> <p>また、これまで、学校は体育館のみ避難所とされていたが、教室を避難所にする準備も必要と思うが。</p>
2. GIGA スク ール構想の完全 整備	<p>GIGA スクール構想に基づいて、町は令和 5 年度まで児童生徒一人 1 台の端末と通信ネットワーク整備の実現を進めている。</p> <p>Wi-Fi 環境が整っていない家庭に対する LTE 通</p>

3. 中長期的な指
針

信環境の整備や GIGA スクール構想を前倒しすることについてどのように考えるか。

新型コロナウイルス感染症対策として、町はHPや広報などで迅速に、町民にわかりやすくしっかりと周知しています。対策本部会議の決定事項などもしっかりと掲載しています。

このような現況をふまえ、対応すべき政策をパッケージとしてまとめる必要があるのではないか。

茅ヶ崎市は、危機対応期、社会・経済の回復期、平常期とフェーズごとに優先して実施する施策を提示している。

第5次総合計画も策定中であることから、今後の財政面や事業に対し、説明責任を果たす必要がある。

令和2年6月定例会

通告第5号

令和2年5月15日 午後 1時45分受付

令和2年 5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 泉 伸一郎

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 新型コロナウイルスに対する町の政策	<p>新型コロナウイルスの感染拡大で、国や県から様々な政策が出されているが、十分な対策がなされているとは思えない。町民の皆様にも不安や不満をもっている方が多いと思われる。国や県に頼るだけでなく、町として出来る限りの対策を取れるようコンパクトであっても、しっかりとした政策を実行すべきである。</p> <p>① 国の特別定額給付金は4月27日時点で住民基本台帳に記録されている人となっているが28日以降に生まれた子供であっても給付期間であれば支給されるべきである。支給の対象にはならないか。</p> <p>② 学校給食用食材事業者や給食調理事業者などで、経営が厳しくなっている学校給食関連事業者に対しての支援はなされているか。</p>
2. 近隣市町につながる道路整備	<p>杉戸町とつながる予定の新橋通り線の延伸について現在の進捗と今後の進展はどのようになっているか。</p>
3. 用水路の安全対策	<p>危険な用水路の安全対策はどのように行われているか。山崎地区の用水路の護岸の改善を望む声もある。</p>

通告第 6 号

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 5 日 午後 2 時 0 0 分受付

令和 2 年 5 月 1 5 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 塚村 香織

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. アフターコロナの児童生徒への具体的な対応について伺う。	<p>新型コロナウイルス感染拡大の防止の為、小中学校の休校、仕事や不要不急の外出の自粛により暮らしが変化をしています。</p> <p>ステイホーム期間中は、不自由を感じながらも、時間の使い方や本当に必要な物の見直しを世界中の人がする事となりました。</p> <p>今までの当たり前が変わりつつある中、アフターコロナを見据えた新たな取り組みが必要です。</p> <p>小中学校は3月から休校になっておりますが、学年によっても、抱えている不安や困り事は違うと思います。</p> <p>そこで以下の質問をいたします。</p> <p>(1) 学校生活の中で、新型コロナウイルスが終息するまでの間の感染予防・安全対策について、保護者の方々に安心頂ける具体的な対応策についてお伺いいたします。</p> <p>(2) 児童生徒の学習の遅れや、特に中学3年生の受験対応についてどのような対策をお</p>

考えでしょうか。

- (3) 約3か月の休校を経て、学校生活に不安を持つ児童生徒へはどのような支援をお考えでしょうか。
- (4) 今回のコロナ禍では、特に緊急時の必要性や多様な教育への選択肢の一つとしてICT教育が注目されました。早急の活用が望まれますが、進捗状況をお伺いいたします。

2. アフターコロナの高齢者対策、支援について伺う。

今まで地域サロン、サークル活動をされていた高齢者の方々が、不要不急の外出の自粛や3密を避けながらの暮らしで、生活環境が変わっています。

体を動かしたり、人に合う機会が減る事で、フレイル（健康な状態から要介護状態へ移行する中間段階）になる方が増えると予想されます。

そこで以下の質問をいたします。

- (1) 高齢者の方々の不安や困り事、体調変化のヒヤリングなど、状況把握及び対応についてどのようにお考えでしょうか。
- (2) フレイル対策として具体的な支援をお考えでしょうか。

令和2年6月 定例会

通告第 7 号

令和2年5月15日 午後3時40分受付

令和2年5月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 浅倉 孝郎

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 新型コロナウイルスによる町の対応について	<p>(1) 新型コロナウイルスによる臨時休校が3月、4月、5月と3か月間続き、学習の遅れが指摘されており、学校に行けなくても授業を行えるオンライン授業の導入が早急に望まれる。また、運動会や体育祭、林間学校、修学旅行など、児童生徒が楽しみにしている学校行事の中止が検討されているとも聞いている。</p> <p>①今年度はどのような学習計画で取り組んでいくのか。夏休みや冬休みはどうなるのか。また、3か月の臨時休校による影響や例年とは異なる学習計画になることから、児童生徒や保護者に混乱が生じる可能性もある。児童生徒や保護者に対しどのようなフォローしていくのか。</p> <p>②オンライン授業ができる環境を早急につくるため GIGA スクールを早急に進めていくことはできないのか。</p> <p>③学習の遅れを取り戻すため、学校行事に制約がかかるという話があるが、運動会や体育祭、修学旅行などの学校行事は通常通り行うのか。</p>

(2) 新型コロナウイルスの影響で収入が著しく減った家庭への対応は。住民税や国保税などの社会保険料、固定資産税などの税の減免や控除をして欲しいという声が多く上がっているが、税に対する救済措置は行うのか。

(3) 新型コロナウイルスの影響で町内の中小企業への顕著な影響が出始めている。私は独自に商工業者へヒアリングを行った。ヒアリングの結果、深刻な影響が出ていることがわかった。

①現在、どれくらいの経済的な影響が出ているのか。今後、どのような支援をしていくのか。

②私が所属している会派「政策会議かがやき」は、町民及び商工業者への救済措置として、町民一人当たり3,000円の地域振興券を配布することを強く要望している。町民一人当たり3,000円の商品券を配布することで、家計の救済になり、総額約1億円の地域振興券が使われることで商工業者の救済を行うことができる。全町民及び商工業者への緊急救済措置として、町民一人当たり3,000円の地域振興券配布の実現に向けて検討を行っているのか。

(4) 新型コロナウイルスに関して、町では各課で対応したり、県の窓口を紹介しているが、町民の多くからどこに問い合わせをすればいいのか分からないといった声が上がっている。庁舎内に新型コロナウイルス対策専用の相談窓口を開設できないのか。

(5) 新型コロナウイルスに高齢者が感染すると重篤になることが多い。長引く不要不急の外出の制限でストレスを抱え込んでいる高齢者が多くなっているとも聞く。高齢者への対策はどう行っているのか。また、今後、どのような対応をし

	<p>ていくのか。</p> <p>(6) これまで国や県の対策に追随した対策がほとんどだが、宮代町独自の対策はあるのか。また今後、実行していく施策はあるのか。</p>
<p>2. 小中学校のトイレの改修について</p>	<p>3月議会で一般質問をした、小中学校のトイレの臭い対策、ドアの改修、洋式化は進んでいるのか。</p>
<p>3. 東武動物公園駅西口開発について</p>	<p>東武動物公園駅西口にはスーパーマーケットと良品計画が進出することが決定し、図面も公表されている。7月には建屋が完成すると聞いているが、予定通り進んでいるのか。また、町は現在の進捗状況などを把握しているのか。</p>
<p>4. エネルギー対策について</p>	<p>東日本大震災、今年の台風19号などから、大規模災害時においてエネルギーの確保が非常に重要になっている。また、宮代町周辺の自治体及び全国の自治体では、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入拡大を大規模災害時における施策の1つにするとともに、補助事業も行っている。しかし、宮代町ではそのような施策にほとんど取り組んでいない。今後、大型台風や首都直下型地震により、エネルギーセキュリティ強化の重要性が増している。なぜ、これまで再生可能エネルギーの普及拡大、エネルギーセキュリティの構築に取り組んでこなかったのか。災害時におけるエネルギーセキュリティをどう考えているのか。今後、取り組んでいくのか。</p>

通告第 8 号

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 8 日 午前 8 時 3 0 分受付

2 0 2 0 年 5 月 1 8 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項

質 問 の 要 旨

1. 新型コロナウイルス対策の取り組みについて

新型コロナウイルスの感染の拡大は、日本国民にとって戦後最悪の危機的事態となっています。コロナ感染拡大による暮らしと経済の悪化は、いよいよ明らかになっています。先週末発表された3月の家計調査で1世帯当たりの消費支出は前年同月に比べ実質6.0%も低下し、5年ぶりの大幅な落ち込みとなりました。前年割れは消費税を10%に引き上げた昨年10月以降、6か月連続とのことです。

緊急事態宣言が5月31日まで延長され、町民生活への影響がさらに大きく広がっています。

「自粛と補償は一体で」という国民の声が政治を動かし、国会で「1人一律10万円給付」を盛り込んだ補正予算が可決しました。この給付に関わる実務は自治体が行うことになっています。宮代町では5月16日から申請書を町民に郵送し、6月8日から10万円の給付が開始される予定です。

しかし、生活に苦しむ町民からは、「一日でも早く給付金が必要」と、切実な声があがっています。

(1)町民や事業者などの心配事、不安に対応できる「新型コロナウイルス総合相談窓口」(コールセンター)を設置する考えはないか。

(2)特別定額給付金(1人10万円)が6月以降の振り込みでは、生活に困っている町民には遅すぎる。収入がなくなり、一日も早く現金が必要な生活困窮者には先行して申請の受付を行い、給付金が受け取れるようにできないか。

(3)DV(ドメスティックバイオレンス)から逃げている女性など、DV・虐待の被害者が自治体の窓口に申し込めば受け取れるが、その際、所在地が夫などに漏れること

がないようにきめ細かい対応はされているか。

(4)外出自粛や休業要請のもとで、売上減少の町内事業者、国や県、金融機関、商工会の融資など、各種支援の周知と最大限の対応はもちろんのこと、町独自の支援対策は。

(5)収入減の世帯に住民税や国保税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、上下水道料、保育料などの納付猶予、減免制度、生活保護の積極的な適用は。

(6)家計の急変による就学援助制度の適用促進と、児童手当、児童扶養手当受給者に対し、町独自の上乘せ支給の考えは。

(7)コロナウイルス感染が長期化し、その間に地震や台風被害が発生した場合、避難所での感染防止対策や体制、備えは。

2. 消防署中島出張所の存続を

台風の巨大化や近い将来に首都圏直下型地震などが想定されている地域として、防災・減災対策の拠点となる宮代消防署及び中島出張所の存在は重要です。

また同時に、高齢化が進むなかで、救急出動・搬送体制の充実が強く求められています。

住民の生命、身体及び財産を守る責務を全うするため、消防力の充実強化を着実に図っていくことは必要であり、中島出張所の廃止案は、それらに反するもので到底認められません。

(1)新型コロナウイルスによる危機を打開するため、国をあげて力をつくすことが求められているさなか、埼玉東部消防組合が「6月1日に中島出張所の廃止の準備をしたい」ということだが、なぜそのようになっているのか。

(2)現在、消防組合において、正副管理者会議では、中島出張所を含めた4署所の廃止について、どのように協議されているのか。

(3)町長は、これまで「時間をかけて住民の理解を得られるように説明していく」と述べ、また、消防組合の消防局長も「住民のみなさまには、ひきつづき丁寧に説明していく」などと、繰り返し述べてきたが、この約束はどのようになっているのか。

(4)さらに、高齢化が進み救急搬送が増えることや巨大台風、近い将来に首都圏直下型地震なども想定されているなか、防災の拠点となる中島出張所の廃止案について、周辺住民からも心配や不安の声が出ています。今後どのように説明されていくのか。

3. 旧ふれ愛センターに高齢者の憩いの場を

この間、私の一般質問に対し、町長は「高齢者の憩いの場があれば、ひまわりの家との交流の場も広がってくる。また、障がいのある方の放課後デイサービスなどを含めた福祉の拠点になればよいと考えている」と答えてきました。

(1) 今回の「旧ふれ愛センター改修のレイアウト案」には、「高齢者の憩いの場」が見当たらないが、どのようなになっているのか。

(2) 今後、西原自然の森や旧ふれ愛センターのなかに「高齢者の憩いの場があれば」という住民の声をどのように活かしていくのか。

令和 2 年 6 月 定 例 会

令和 2 年 5 月 1 8 日 午前 9 時 3 0 分 受付

令和 2 年 5 月 1 8 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 新型コロナウイルスの対応について	<p>新型コロナウイルス感染で亡くなられた方には、お悔やみを申し上げます。</p> <p>新型コロナウイルスが心配されるのは、人々の暮らしに直結する雇用や収入が脅かされることである。ウイルスを撲滅しない限り、延々と感染症対策は続くと思われます。</p> <p>過日の新型コロナウイルスへの対応状況等報告会では、町の体制や町民の安心・安全の確保と町民及び商工業者への支援内容が報告されました。</p> <p>そこで、以下の町の見解を伺います。</p> <p>① 埼玉県は、感染者の病院側の態勢が整わず、入院できない人が急増したため軽症や無症状の人はホテルや自宅待機と報告されたが自宅待機で死亡者も出たようです。病院や専門職が少ない地区ほど危機感を持たなければいけないと警鐘を鳴らしています。宮代町の見解は。</p> <p>② 休業支援（中小企業・飲食店）の資金繰り支援の見解は。</p> <p>③ 全町民にマスク購入券配布の見解は。</p> <p>④ 立場の弱い非正規労働者（パート等）が解雇されてないか見解は。</p> <p>⑤ 感染予防に伴う家庭や事業所の負担を軽減する</p>

<p>通告第10号</p>	<p style="text-align: center;">令和2年 6月 定例会</p> <p style="text-align: center;">令和2年5月18日 午後 1時 5分 受付</p>
<p style="text-align: right;">令和2年5月18日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: right;">宮代町議会議員 合川 泰治</p> <p style="text-align: center;">一 般 質 問 通 告 書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質 問 の 要 旨</p>
<p>1. 新型コロナウイルスによる今後の事業への影響は</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種イベントの中止や公共施設の利用停止など、当町においても随所に影響が出ています。</p> <p>そこで、今後予定されている事業（例えば浸水対策に伴う笠原小グラウンドの工事やその他）への影響はどのようなになるかお伺いを致します。</p>
<p>2. 宮代町の地方創生</p>	<p>宮代町の地方創生として以下の点についてお伺い致します。</p> <p>（1）町の最大の特徴は全国でも有数のレジャー施設である東武動物公園を有することだと考えます。</p> <p>町は何を軸に地方創生を進めていくべきと考えているか。</p> <p>（2）東武動物公園駅から東武動物公園への通りを動物公園通りにするなど、名称も含めて一体となった整備をすべきと考えるが町の見解は。</p>

<p>通告第11号</p>	<p style="text-align: center;">令和2年6月 定例会</p> <p style="text-align: center;">令和2年 5月18日 午後 2時15分 受付</p>
<p style="text-align: right;">令和2年5月18日</p> <p>宮代町議会議長 様</p> <p style="text-align: center;">宮代町議会議員 金子正志</p> <p style="text-align: center;">一般質問 通告書</p> <p>次の事項について質問したいので、通告いたします。</p>	
<p>質問事項</p>	<p>質問の要旨</p>
<p>1. 事業の見直しで子育て世代への支援を</p>	<p>町財政の厳しさが増す中、2020年度当初予算に盛り込んだ事業を対象に、中止や先送りできる事業を洗い出し、浮いた財源を子育て世代への生活支援金支給に振り向ける作業は進んでいるか。</p> <p>① 4月、5月で中止になった行事・イベント等の事業とその予算額は。6月以降で中止決定の事業とその予算額は。事業名と予算額を。</p> <p>② 6月から令和3年3月末までの事業で、開催か中止かが未定の事業とその金額は。</p> <p>③ 浮いた財源を子育て世代への生活支援金支給に振り向ける場合、どの程度の予算を見込めるか。</p>
<p>2. 商工会アンケート</p>	<p>商工会では新型コロナウイルス感染の経済的な影響を調べるアンケートを実施した。</p> <p>① アンケートの対象は商工会会員限定か、業種は飲食業中心か。</p> <p>② 調査票の配布期間、地区、回収の締切、配布数、回収数、回収率は。回答の内容は。</p>

<p>3. 小中学校の学習用端末整備</p>	<p>「GIGAスクール構想」に基づき、校内通信ネットワーク整備事業が今年度から進むことになっている。</p> <p>新型コロナウイルスの感染対策を重点的に行う「特定警戒都道府県」の学校について、文部科学省は、優先的にICT（情報通信技術）環境の整備を進める方針を決めた。すべての児童、生徒が対応できるようにする。</p> <p>5月15日に発表した文部科学省の通知では、自治体に早期実現を求めた。</p> <p>① 優先的整備の詳しい内容は。</p> <p>② 宮代町はいつまでにICT環境の整備ができるのか。</p>
<p>4. 要介護者割合増加の対応は</p>	<p>宮代町の要介護（要支援）認定者数について予測すると、高齢者（65歳以上）のうち、要介護（要支援）認定者と認定される人数は、後期高齢化が一層進むとともに増加し、2018年の1,517人から2035年には2,728人でピークを迎え、約8割（79.8%）の増加が見込まれる。</p> <p>今後、増加する要介護（要支援）認定者数1,211人のうち、要介護3～5の重度の要介護者は517人（42.7%）と4割以上を占めます。</p> <p>このように、要介護（要支援）認定者の人数がただ増加するだけでなく、重度の要介護者割合が上昇することが予測されます。</p> <p>① ピークを迎える2035年の認定者数予測、要介護3～5の重度の要介護者割合に変化はあるか。</p> <p>② 2035年には宮代町の高齢化は、さらに進んでいる。第2次ベビーブーム世代は前期高齢者に移行する。財政はさらに厳しくなるのは明白である。予算は組めるのか。</p>

<p>5. 満額の町長報酬20%削減の継続を</p>	<p>宮代町は2004年(平成16年)に『住民発議による杉戸宮代合併』を杉戸町議会の賛成にもかかわらず宮代町議会は反対した。翌年に行政も町民も一丸となってやっつけようとして行政改革に取り組んだ。</p> <p>榎原町長は町長報酬を20%減額し、庄司町長、榎本町長と歴代町長は20%減額を引き継ぎ行財政改革に取り組んできた。厳しい財政は続き、「水道料金の引き上げ・都市計画税の新設」があり町民負担は増えた。</p> <p>しかし新井町長は当選後、年度途中にもかかわらず、すぐに満額報酬とした。引き上げ額は4年間で974万5,070円。</p> <p>① コロナ感染拡大の影響で町民は苦しんでいる。このようなときに、トップが報酬を引き上げたままでは、町民感情として理解できないのでは。来年度は歴代町長と同様に、報酬を20%減額に戻す考えは。</p> <p>② 2021年の町長選挙に立候補する場合は、住民に負担させたまま、自分の報酬は満額とするのか。20%減額を公約する考えは。</p>
<p>6. 二重行政</p>	<p>杉戸町と宮代町は行政面で重なっている部分が多い。宮代町と杉戸町の役場と役場の間が徒歩でも行ける位の至近距離にあり、色々な面で重なる無駄が多い。</p> <p>町長は現状のまま二重行政を続けることを、どのように考えているのか。</p>

通告第 12 号

令和2年 6月 定例会

令和2年 5月18日 午後 2時45分受付

令和2年5月18日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

丸山 妙子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. GIGA スクールの取り組み	<p>新型肺炎コロナウイルスへの対応について、3月議会に引き続き質問する。国の意向を受けて、いち早く学校が休校になり、2か月以上となる。</p> <p>そんな中、整備の進んでいる学校や私立の学校などからオンラインでの授業が始まっている。この休校中には間に合わなかったところも、オンラインでの授業やプログラミング教育は、今後、最低限必要かつ有効な教育手段となる。今年度中に国の予算を受けての町内の GIGA スクール整備は、どこまで進むのか。</p> <p>ICT 教育が叫ばれて何年も経過しているが、未だに ICT 教育に自信をもって、対応できない教員もいると心配する声がある。特に小学校の教員は全教科を教える。教える立場にいる者は常に学び、たくさんの引き出しを持ち、その中から分かりやすく子ども達に教えるものがプロだと理解している。</p> <p>本当に全ての教員の苦手意識を解消する教員研修の取り組みを望むが町の考えはいかがか。</p>
2. 民生委員・児童委員の成り手不足解消にサポーター制度の導入を	<p>(1)新型コロナウイルス感染拡大の中、民生委員は訪問ができず、電話では、振込詐欺防止対応などで電話に出ない独り住まいの方も多いと新聞記事にも掲載されている。町内の対応はどうしているのか。</p> <p>(2)民生委員のいない地域での、その後の成り手不足の解消状況は。</p>

<p>3. 学校存続の意義</p>	<p>(3)町内民生委員の年齢も高齢化し、一人暮らしの高齢家庭も増加している。栃木市など以前からサポーター制度を導入している自治体は多く、地域福祉力になり、民生委員の確保にも繋がっていると聞く。</p> <p>町内の高齢化率と民生委員の成り手不足は深刻であり、早急な取り組みが必要と思われるがいかがか。</p> <p>現在、県立高校において再編や廃校の話を聞いているが、その対象の中に宮代高校も含まれていると聞き及んでいるが、もとより地域にとって学校は単なる教育施設以上の意味合いを持っていると考える。</p> <p>実際、宮代高校は、これまでも産業祭や文化祭などの運営にも協力し、このことは町はもとより商工会も承知しているところである。</p> <p>については、町としても、県に対し、宮代高校の存続を求めていく考えはないか。</p>
<p>4. 町職員に就職氷河期世代の採用枠を</p>	<p>国家公務員には就職氷河期世代の採用枠を設けており、町でも郷土宮代のために働きたいといった声を聴く。</p> <p>については、以下のことについて質問する。</p> <p>(1)現在の職員採用試験において、町内出身者や在住者の人数や率はどれくらいか。</p> <p>(2)町内で育った氷河期世代を対象とした採用試験を実施する考えはあるか。</p>
<p>5. 和戸横町の工事の騒音など町は対応を</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大により、連休中は工事がストップしていたが、現在は急ピッチで工事が進んでいる。隣接した住民から多くの不安の声を聴くが、騒音被害などがあった場合、どこに相談したらよいのか。町は対応をしてくれるのか。</p>